

福賀 ニュース

福岡貿易会情報誌



令和4年度事業計画が決定しました

令和4年3月25日（金）、福岡商工会議所5階会議室におきまして、令和3年度第3回理事会を開催し、令和4年度事業計画案をはじめ4議案を可決しました。理事定数24名に対し17名、監事1名、オブザーバー1名にご参加いただきました。

今回の理事会でご審議いただいた議案は、①令和4年度事業計画案について、②令和4年度収支予算案について、③新規入会会員の承認について、④通常総会の招集について、の以上4件で、いずれの議案につきましても、事務局からの説明の後、全てご承認いただきましたことをご報告いたします。また議案審議に先立ちまして、令和3年度の事業運営状況について事務局よりご説明するとともに、最後に会長、副会長及び専務理事の職務の執行状況について、平塚専務理事よりご報告いたしました。

令和4年度福岡貿易会年間事業計画

事業区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
人材育成	貿易実務講座	新任者向け貿易実務 (5/11-12)	通関手続入門 (6/2)	動植物検疫 (7/13)	貿易実務入門 (8/23)	外航海上貨物保険	輸出実務 (10/12)	食品輸入実務	貿易保険	貿易実務応用 (2/1)	PL保険	関税制度
			英文ビジネスEメール入門 (6/16・23)		貿易実務応用 (8/24)		輸入実務 (10/13)			英文契約書 (2/2)		
			食品輸入入門 (6/22)									
	夜間語学講座		ビジネス英会話講座初級 毎週木曜 全15回 (5/26-9/8)			ビジネス英会話講座中級編 毎週木曜 全14回 (9/15-12/22)			ビジネス英会話講座上級編 毎週木曜 全8回 (1/19-3/16)			
海外情勢 グローバル人材育成 その他		中国セミナー (5/16)	脱炭素セミナー (6/17)	福賀グローバル塾2022 一から学ぶベトナムビジネス 7/7-9/1隔週木曜日 全5回								
			総会講演会 (6/10)					年末講演会				
交流事業	大規模交流会	福賀ゴルフコンペ (4/14)	総会交流会 (6/10)				福賀ゴルフコンペ (9/19)		年末交流会			
	福賀ビジネスラボ	4/25	5/30	○	○	○	○	○	○	○	○	

※上記のほか、ベトナム・欧州への海外視察回派遣も検討中です。

※ 網掛けは有料セミナー

2022(令和4)年、姉妹都市締結40周年を迎える福岡市とボルドー市 ～記念事業へのご協力をよろしくお願いいたします～

福岡市経済観光文化局
国際経済課長 上原 里美



福岡市とフランスのボルドー市は、1982（昭和57）年に姉妹都市となり、以来、文化・芸術分野、経済分野などで多彩な交流を展開してきました。姉妹都市締結40周年を迎える2022(令和4)年、両市において様々な記念事業を予定しております。福岡貿易会の会員の皆さまにも、ご関心、ご協力を賜りますようよろしくお願いいたします。

紙面をお借りして、改めてボルドー市やこれまでの姉妹都市交流の歩みについてご紹介するとともに、今年の記念事業についてお知らせします。

■姉妹都市ボルドー市のご紹介

ボルドー市は、フランスの南西部に位置し、古くから交易の要衝として栄えた港町です。ヌーヴェル＝アキテーヌ地域圏（九州とほぼ同じ大きさ）の首府であり、ジロンド県（福岡県とほぼ同じ大きさ）の県庁所在地で、パリからは直線距離で約500km、飛行機を使えば約1時間、高速鉄道（TGV）で約2時間とアクセスも良好です。

市内を走るガロンヌ川の湾曲部に沿って三日月形に市街地が形成されたことから「月の港」とも呼ばれます。市街地に残る18世紀の古い町並みは、2007（平成19）年には世界遺産に登録されました。ご存じのとおり、ボルドーワインの産地としても世界的に有名です。

■姉妹都市への歩み

福岡市とボルドー市の交流の歴史は長く、1977（昭和52）年にまでさかのぼります。この年に、当時の九州日仏学館（現在のアンスティチュ・フランセ九州）館長から、両市縁組の話が持ち込まれました。両市の交流は、写真展や児童絵画の展覧会を相互に開催するなど文化交流を中心に進められました。九州大学がボルドー大学と協定校となり、民間団体のボルドー市訪問など市民レベルでの交流が積み重ねられて、1982（昭和57）年11月8日、ボルドー市にて姉妹都市提携の議定書への調印式が華やかに行われました。福岡市にとって3番目の姉妹都市が誕生したのです。

■今も続く姉妹都市交流

姉妹都市締結から10周年を迎えた1992（平成4）年、世界が認めるボルドーワインから福岡市民が選出する「シティワイン福岡」事業が始まり、2016（平成28）年まで続きました。20周年となる2002（平成14）年には、ボルドー市で開催された国際見本市に福岡市として出展し、好評を得ました。

30周年を迎えた2012（平成24）年には、高島市長がボルドー市を訪問し、アラン・ジュベ市長（当時）とのトップ会談をきっかけとして、2016（平成28）年5月、ボルドーワイン委員会（CIVB）公認のボルドーワインバー「Au Bord d'Eau Fukuoka（オ・ボルドー・フクオカ）」が、ニューヨーク、上海に続き、世界で3都市目の拠点として福岡市にオープンしました。日本で「未流通」の有名ではなくリーズナブルだけれど素晴らしいワインを提供することで、ボルドー市にとっては、規模が小さくても上質なワインを作っているシャトーの支援に、福岡市にとっては、日本でここでしか飲めないワインを求めて街を訪れる人が増える一助になれば、との思いから生まれたワインバーです。

その後、35周年となる2017（平成29）年には、市民にもっと姉妹都市を身近に感じ、親しんでもらおうと、福岡市役所前広場で「福岡ボルドーワイン祭り」を初めて開催、また、スタートアップの相互支援に係る覚書を締結するなど、現地企業とのネットワーク構築を通じた経済交流が進んでいます。



2017（平成29）年「Fukuoka Promotion」でのひとこま

■40周年とこれから

そして、本年2022（令和4）年は、いよいよ姉妹都市締結から40年という節目を迎えます。将来にわたって続いていく両市の友好関係を見据え、ボルドー市及び福岡市において様々な記念事業を企画しており、その一環として、経済分野においても、交流会の実施などを予定しています。



40周年記念事業の第1弾として、2022（令和4）年2月に、在日フランス商工会議所、（公社）福岡貿易会、福岡市の3者共催で「フランス・ボルドービジネスセミナー」をオンラインで開催しました。本セミナーでは、フランス・ボルドーと福岡に関係の深い3社の経営者の方々をスピーカーに迎え、現地からのライブ配信を交えながら、現地の最新のビジネス事情や、アフターコロナ／ウィズコロナ時代における今後のビジネスの可能性などについて、ワインやチョコレートの事例をご紹介いただきました。

ボルドー生まれで、福岡を中心に全国に「ワインショップニコラ」を展開するAES JAPON株式会社・代表取締役シュードル・ニコラ氏は、「ボルドーと福岡は、ともにお酒が市民に愛されており、とても似た土地柄。福岡市はワイン購入量やワイン店の数が多く『日本で一番ワインを飲むまち』といえる」と指摘。また、特区やスタートアップ支援など福岡のビジネス環境の優位性ととも、フランス人が福岡に来て暮らす場合の、こどもの教育環境の向上などへの期待を語りました。

また、パリでチョコレート販売店を営んでいる「レ・トロワ・ショコラ」の佐野恵美子氏は、博多の老舗「チョコレートショップ」の3代目。フランス語を全く話せずパティシエの経験もないまま渡仏し、一から製菓を学んだ自身の経験を紹介、「コロナ下でも、チャンスを求めてフランスにやってくる人は多い。そういう若者を支援していきたい」と話しました。姉妹都市締結40周年を記念し、ボルドーのショコラティエと一緒に、ボルドーワインとチョコレートのコラボレーションプロジェクトを企画しているそうです。

ボルドー時間の朝早くから本セミナーに登壇していただいた「ワインブーケ」は、2019年創業の若い企業。ボルドーをはじめとするいくつかのオーガニック認定ブドウ園をパートナーとし、ワ

イン生産者が海外で輸入業者や流通業者を探すサポートをしています。同社を創設したオーレリー・ボイルロット氏と日本事業を担当する田中莉奈氏は、「今秋、東京や大阪で行われるワイン関係のイベントに参加し、それを皮切りに日本向け事業を強化していきたい」と話しました。

次に、5月24日（火）に「日仏経済サステナブルフェア」を開催しました。福岡市のほか、在日フランス商工会議所、福岡商工会議所、（公財）福岡観光コンベンションビューローでつくる「福岡市・ボルドー市姉妹都市締結40周年記念経済交流事業実行委員会」が主催し、ボルドー市からピエール・ユルミック市長をはじめとする訪問団の皆さまを迎え、「サステナブル」をテーマとしたビジネス交流を行いました。フランス企業と福岡の地場企業の計10社がブース出展とプレゼンにより自社のサステナブルな商品やサービス、取り組みを紹介し、約130名の皆さまが交流に花を咲かせました。フェアの実施にあたっては福岡貿易会のご後援を頂戴し、広報などにご協力をいただきました。お礼を申し上げます。



米が原料のストローの説明を受けるユルミック市長とパバン副市長

本年度の後半には、ボルドー市において経済交流会の実施を検討しており、福岡の企業とボルドー市の企業が交流できる場を作りたいと考えております。是非ともご参加いただき、ボルドー市のビジネス環境をご自身の目でお確かめいただければと存じます。どうぞよろしくお願いいたします。



＜寄稿者＞

上原 里美 氏
福岡市経済観光文化局
国際経済課長



令和3年度会員アンケート集計結果

令和3年度会員アンケート（令和4年1月実施、回答数85社）を実施しましたので、その集計結果につきまして一部ご報告いたします。

コロナ禍も3年目となり、その間、国民生活や経済活動に大きな影響を与え続けましたが、なかなか新規感染者数も収束が見通せず、予断を許さない状況が続いています。そのような中、当会はどのような役割を果たすべきか、どのような事業が求められているのか、会員の皆さまにお尋ねしました。頂いたご意見・ご要望は今後の事業運営に活かしてまいります。

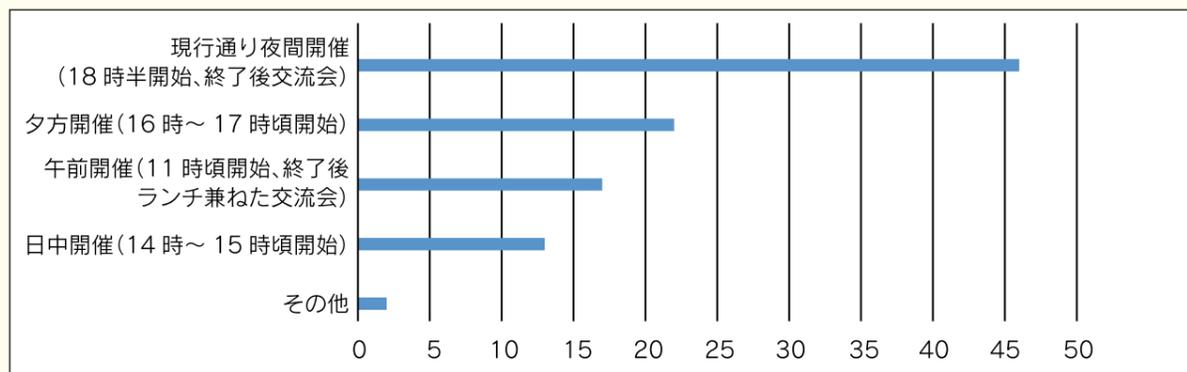
■ 新型コロナウイルス感染拡大による経営への影響について、貴社の現況をお聞かせください。



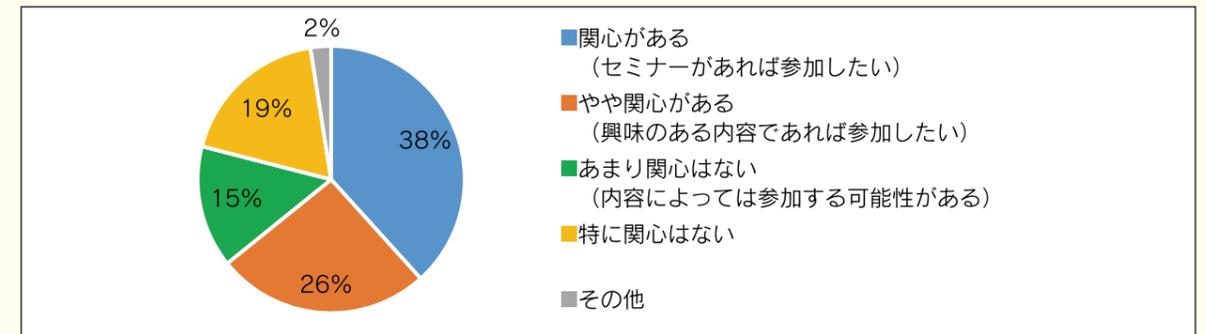
※影響が生じている具体的内容について（一部抜粋）

- ・対面でのイベントができない。海外出張実績0。
- ・緊急事態宣言時は売上50%減まで落ち込み。また、中国の物流事情により急な船社スケジュールの変更などにより、納期の遅れなど発生し販売機会を喪失。
- ・北米・アジア向け輸出はともに回復基調。ただオミクロン株による感染状況しだいではいったんストップがかかる可能性あり。
- ・物流の混乱及び渡航制限による営業活動の制限。
- ・一部の輸出入貨物停滞により、コロナ前に比べ、▲2割ぐらい取り扱いが落ち込み。
- ・制作に必要な電機品が未入荷。
- ・アメリカ向け輸出において、コンテナ不足の為スペース確保に苦勞。運賃も高騰している為、コロナ前に比べると輸出運賃が約2～3倍へ急増し利益を圧迫。
- ・本船スケジュールも安定せず、遅延も多く、輸出入ともに取扱いが回復していない。
- ・外貨船のスケジュールの乱れ、コンテナ、スペース不足等により輸出入貨物に大きな影響。また、海上運賃がコロナ前の数倍となっており、輸出入者に大きな負担。
- ・半導体関連部品の納期遅延による売上計画の後ろ倒し。
- ・北米向けは空コンテナ不足、BOOKINGスペース不足が継続。運賃高騰も続き、顧客の負担も大きい。
- ・消毒用アルコールの需要が伸びた（従来の2～3倍）。

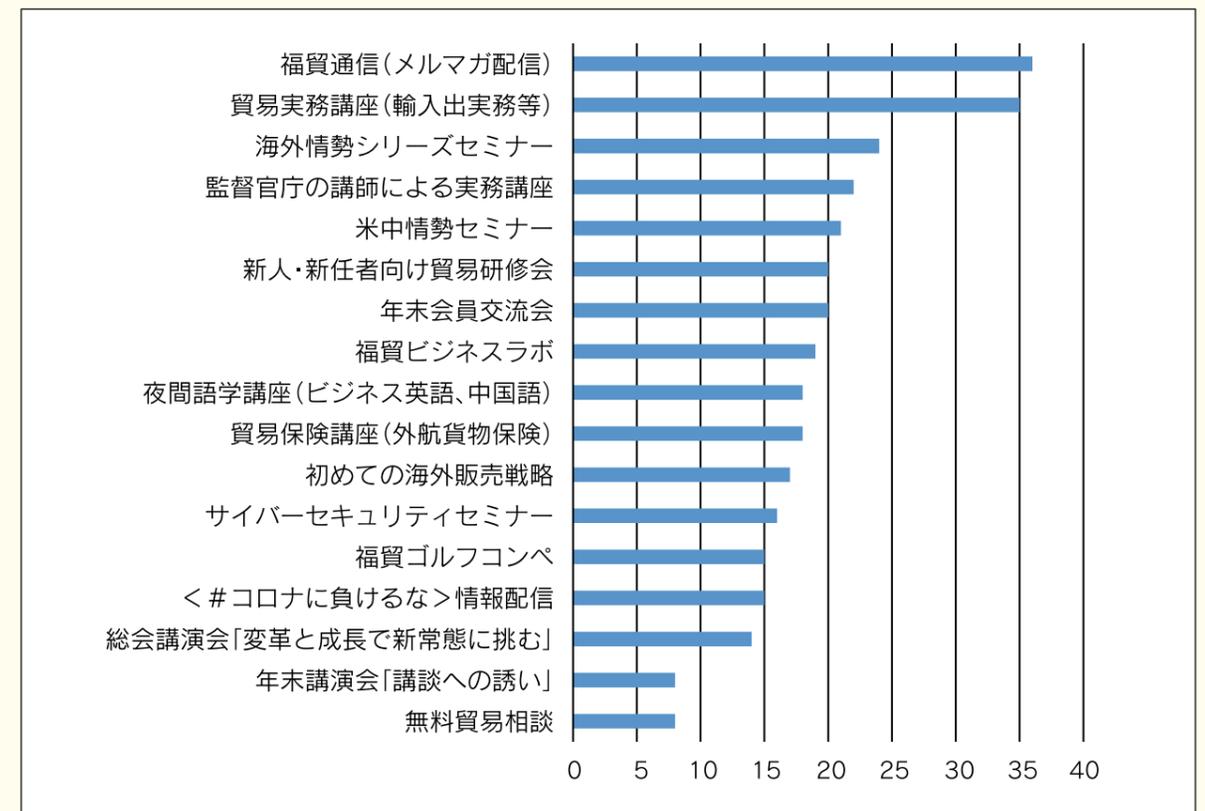
■ 会員勉強会交流会「福貿ビジネスラボ」は、今後、以前のようにリアルでの交流もできるようなハイブリッド開催を予定しておりますが、貴社が参加しやすい時間帯をお聞かせください。



■ 昨今の急速なオンラインの普及を受け、海外ビジネスを行う会員企業の皆様の参考となるよう、「サイバーセキュリティセミナー」を今年度2度開催しました。貴社の関心状況をお知らせ下さい。



■ 今年度実施した「情報発信」「セミナー」「交流会」などの事業の中で、利用して役に立った、あるいは今後利用してみたい、興味があるテーマについてお聞かせください。（複数回答）



※今後もっと力を入れてほしい、取り上げてほしい内容（抜粋）

- 海外情勢セミナー関連（7件）、外国人材活用（5件）、会員交流会（2件）、ビジネスラボの参加者増加、オンライン商談会、技術・人材活用事例、会員の商品・サービス紹介、コロナ後の海外戦略、ビジネス韓国語、RCEP関連、など

■ 海外渡航が平常に戻った際に、経済訪問団での希望訪問先をお聞かせください。（複数回答）

- 1位：ベトナム（12件）
- 2位：アメリカ（9件）
- 3位：タイ（6件）
- 4位：中国、台湾、シンガポール、インドネシア（各4件）
- 8位：マレーシア（3件）
- 9位：オーストラリア、ドバイ（各2件）

緊急アンケート調査結果(抜粋)

今年1月1日の「地域的な包括的経済連携（RCEP）協定」の発効や2月のウクライナ危機の勃発、世界的な物価上昇と急激な円安など、昨今の急激な経済環境の変化を受け、事務局では今年4月に会員企業の皆さまに向けて緊急アンケートを実施し、29社からご回答いただきました。

以下にその結果をお知らせいたします。

■ まん延防止等重点措置が全国で解除されましたが、一方で新型コロナの新規感染者数が世界的に増加に転じる動きを見せています。今後の見通しをお聞かせください。

- このまま（徐々に）収束するのではないかと…0%
- 一定程度の感染者数は続くだろうが、かつてのような緊急事態には陥らないのではないかと…19%
- ワクチン接種も進み治療薬もでき、インフル並みの警戒で足りるようになるのではないかと…6%
- 第7波が到来するのではないかと…9%
- まだしばらくは感染者数の増減を繰り返すのではないかと…53%
- その他…3%

■ 2月のロシア軍侵攻に始まるウクライナ危機が経営に与える影響について、貴社の現況をお聞かせください。

- すでに影響が生じている…20%
- 今までのところ影響はないが、今後影響が生じる可能性がある…33%
- 一時的な影響はあったが、すでに回復基調にある…0%
- 今のところ特に影響はない（貿易取引がない場合を含む）…37%
- その他…10%

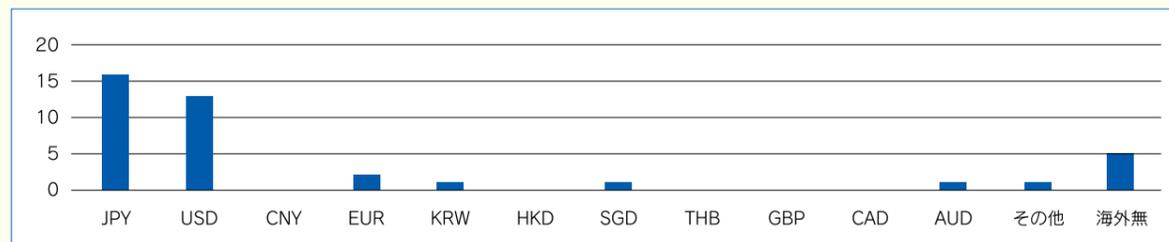
■ 今年1月1日に「地域的な包括的経済連携（RCEP）協定」が発効しましたが、経営に与える影響について、貴社の現況をお聞かせください。

- 新たに貿易（輸出入）取引を開始（予定・検討中を含む）…4%
- 既存の貿易（輸出入）相手国を変更（予定・検討中を含む）…0%
- 既存の貿易（輸出入）取引を休・廃止（予定・検討中を含む）…0%
- どのような影響があるか調査中…21%
- 今のところ特に影響はない（貿易取引がない場合を含む）…68%
- その他…7%

■ 1年前は1ドル=110円だったのが今や120円を突破し、今後も円安が進行しそうな気配ですが、この円安傾向が経営に与える影響について、貴社の状況をお聞かせください。

- （どちらかといえば）円建て売上が上がり、助かっている…9%
- （どちらかといえば）輸入コストアップになり、困っている（原材料等含む）…13%
- 円建て決済なので為替レートの影響は軽微…16%
- 国内取引主体なので、今のところ特に影響はない…34%
- その他…28%

■ 貴社の海外取引における主な決済通貨をお聞かせください。（複数回答可）



新会員の紹介

株式会社ジェイサット

代表者：代表取締役 西垣 充
所在地：大阪市淀川区宮原1-1-1 新大阪阪急ビル3F
TEL：06-7410-3668 FAX：050-3457-7321
MAIL：info@j-sat.jp URL：https://j-sat.jp

主要業務：

1. 人事コンサルティング業及びミャンマー進出コンサルティング
2. 雇用、研修に関する助言及び情報提供、並びに外国人技能実習生への教育、管理及び支援
3. 労働派遣事業及び有料職業紹介事業
4. 翻訳・通訳業
5. 上記各号に付帯関連する一切の業務

当社の特色：

1998年にミャンマーにて創業したJ-SATの日本法人。JETROコーディネーターや中小機構アドバイザー、福岡アジアビジネスセンターの登録アドバイザーなどを担当しミャンマー進出支援を行うとともに、在ミャンマー日系企業向け人材紹介最大手の実績を生かし、技能実習生らを育成するミャンマー最難関日本語学校「ジェイサットアカデミー」を運営。現地送り出し機関から人材育成、来日後の企業・人材フォローまでグループ会社で完結するミャンマー人材採用の一貫通貫サービスを提供している。



TMI総合法律事務所 福岡オフィス

代表者：弁護士 山本 麻記子
所在地：福岡市博多区博多駅前2-19-22
九州フィナンシャルグループ福岡ビル8階
TEL：092-402-1120 FAX：092-402-1128
MAIL：fukuoka@tmi.gr.jp
URL：https://www.tmi.gr.jp/about/bases/fukuoka-office.html

主要業務：

- ・各種法律相談（国内・国外）
- ・一般企業法務、訴訟、M&A、労務、倒産、知的財産権
- ・独禁法、ファイナンス、不正調査、英文契約全般
- ・TMI所員がいる拠点は世界20か所以上。世界中の現地事務所と迅速に連携、共同対応可能

当社の特色：

日本最大手の法律事務所のひとつですが、TMIは所員の絆が非常に強い、一体感のある組織です。福岡オフィスも、TMI東京出身の弁護士と福岡で長く勤務してきた弁護士により、皆さまのニーズや基準にお応えしつつ、新規分野や専門性の高い分野、特に国際的な案件では、日本及び世界の各オフィスが持つ知識経験そして人材・人脈へのアクセスを活かして、迅速かつ最適なアドバイスのご提供を目指しています。



株式会社ローゼ

代表者：代表取締役 郡 泉
所在地：福岡県福岡市中央区渡辺通一丁目1-2
ホテルニューオータニ博多2階
TEL：092-711-7911
MAIL：k.maki@rose-japan.com
URL：http://rose-japan.com

主要業務：

- ・飲食店経営
- ・貿易・国際事業部（輸出事務処理、越境ECプロモーション等）

当社の特色：

当社は、日本企業が国際貿易によって売り上げを伸ばし、高品質で健康的な日本製品を世界中の人々が利用できるようにするために設立されました。私たちの目標は、国際貿易を促進する環境を作り、グローバルレベルでの価値創造者としてのさらなる成長を追求することです。



株式会社FFRIセキュリティ

代表者：代表取締役社長 鶴飼 裕司
所在地：東京都千代田区丸の内3丁目3番1号
新東京ビル2階
TEL：03-6277-1811 FAX：03-3201-6223
MAIL：webinquiry@ffri.jp
URL：https://www.ffri.jp/

主要業務：

- ・コンピュータセキュリティおよびネットワークシステムの研究、コンサルティング、情報提供、教育
- ・コンピュータソフトウェア及びプログラムの企画、開発、販売、リース、保守、管理、運営及びこれらに関する財産権管理

当社の特色：

当社は、サイバーセキュリティ領域で基礎研究レベルから製品・サービスの開発に取り組む、日本国内では数少ない企業です。日本から世界に向けてITセキュリティに貢献するために研究開発に注力しており、セキュリティ脆弱性・マルウェア関連・組み込みIoT機器分野のセキュリティに強みを持っています。こうしたセキュリティコア技術とリサーチ能力のバックグラウンドを軸に、さまざまな角度でお客様のセキュリティリスク管理を強力に支援します。



有限会社 西 弘

代表者：取締役 西 孝弘
所在地：熊本県熊本市西区上代7丁目25番2号
TEL：096-329-4476 c
MAIL：takahiro@makadoishi.com
URL：kiyomasanouen.com makadoishi.com

主要業務：

- ・不動産業（売買の方が多いです。）
- ・農業（伝統野菜等、弊農園でしか出来ない野菜を作っています。）
- ・石材業（天皇の石棺で、骨壺を作っています。）
- ・建設業（土木）も30年程やっていました。

当社の特色：

2002年度に日本青年会議所の不動産部会の会長をしておりました。全国の不動産業者にネットワークがあります。2007年より農業事業に注力しており、ひご野菜や当社の代表商品であるフルーツセロリ（糖度8度）の6次化を進めています。海外への輸出（取引）を検討しています。石材業は6・7世紀頃の天皇の石棺（継体天皇・推古天皇）の材料（阿蘇ピンク石）を使って骨壺を作っています。阿蘇ピンク石が水を吸う性質が有りますので、水が溜まらない骨壺になります。



ガンバってます、会員企業！ 株協和通商様



皆様からの開店祝いのお花

《Xin chao いらっしゃいませ！》これがベトナムレストラン「ロータスパレス博多店」のお客様をお迎える言葉です。ロータスパレス博多店は、JR博多シティビルのくうてん10階に、今年3月10日にオープンしました。在福岡ベトナム総領事館からは開店祝いのお花を頂き、また総領事、領事にはお店にもお越し頂きました。



店内の様子

さて、弊社、株式会社協和通商は主に内装用建材を扱っている住空間事業部、工業用電気機器や金属加工品等を取り扱う産業機材事業部、医療や健康にまつわるサービスを行なっている健康事業部で成り立っています。そして海外取引はその大半を中国、続いて韓国と行なっている貿易商社です。

なぜそんな会社が突然ベトナム料理店を？しかもこんな飲食業が厳しい時に？と多くの方から聞かれます。その理由は以下の通りです。

- ① ベトナムへの思い：私は学生時代に同級生達とベトナム縦断のバックパッキングに行き、その時の旅の印象は強烈で今現在も現地での楽しかった日々を度々思い出します。ベトナムと何かしら繋がりのある事業がしたい、という思いをずっと抱いており、現在に至るまで時々旅行やビジネス視察に行っています。
- ② 健康志向：既存事業の健康事業部を立ち上げるきっかけとなったのは、当時私の体調があまり優れず、私自身が健康になりみんなにも健康になってもらいたい、という想いからです。ベトナム料理は野菜をふんだんに使っておりヘルシーで、その想いとこのご時世にも合致する料理だと考えました。
- ③ ご縁：東京ではよく見かけるけれど福岡にはないフォー専門店をこちらで作りたい、と当初考えました。ふとその話を既存部門のお客様にしたところ、東京にある旧知のベトナムレストラン運営会社を紹介頂きました。その会社の社長と意気投合したことで、東京で2店舗運営しているロータスパレスを博多でも作ろう！となりました。場所がくうてんになったのはお世話になっているコンサルティング会社様のお力と運よくスペースが有ったから。色々なご縁が繋がって今に至ります。
- ④ 文化交流：ロータスパレスを「食を通して異文化交流」ができる場にしたい。この言葉を多くの方に伝えていきます。食事だけではなく両国の文化や人的な交流、コミュニケーションができれば、この場がもっともっと有意義なものになると考えています。

こうして「ロータスパレス博多店」は生まれました。みなさまに喜んでいただけるヘルシーな料理、1人でも気軽に入れる空間、色々な出会いや体験に出会える場をご提供すべく頑張ってます。

株式会社協和通商
代表取締役 孫曉巍



ベトナムかごゼット



グレープフルーツのサラダ



スタッフ一同

第79回 福岡貿易会ゴルフコンペ



雨が降りしきる伊都ゴルフ倶楽部

4月14日(木)、当会恒例の第79回福岡貿易会ゴルフコンペを伊都ゴルフ倶楽部にて開催致しました。未明から冷たい雨が降り続き、当会ゴルフコンペ史上最悪と言っても過言ではない悪天候だったにもかかわらず、総勢37名もの会員企業の皆さまにご参加いただくことができました、最終組のホールアウトまで全員完走し、無事終了することができました。事務局員一同、心よりお礼申し上げます。

朝のうちに雨が止んだ昨年秋のコンペの再現とはいかず、結構強く降りしきる雨は開始時刻が迫ってもなかなか止まない上に、天気予報も一向に快方に向かうような情報はなく、また同じくゴルフコンペを予定されていた別団体は早々に中止を決定されるなど、これは当会も今日は中止になるのではないかとこの雰囲気少しずつ漂ってきました。しかしながら、ご参加の皆さまによる協議の結果、ここまで来たのだからひとまず午前中は回ってみようということになり、OUT・INともに第一組がスタートしました。

あとでゴルフ場のキャディさんに聞いた話では、このくらいの雨なら好きな方は躊躇することなくプレーに出られるとのことでした。正に自然との闘いであるゴルフの原点を目の当たりにした気がしました。

お昼を過ぎたあたりが最も雨脚が強くなり、まだまだ降り続きそうなところに最終組がホールアウトしました。さすがに皆さま少々お疲れのご様子で、クラブハウスにてしばしの休憩を取られました。

今回は、感染症拡大防止に十分気を配りながら、久しぶりにレストランルームにて表彰式を開催いたしました。成績発表に一喜一憂しつつもお互いの健闘をたたえ合い、互いに交流を深め合う光景は、ここ数年間見られなかったこともあり、感慨深いものがありました。

開催に当たりましては、多数の方々から景品のご提供を賜りましたおかげで、成績の良しあしに関わらず、ご参加いただいたすべての皆さまに何かしらの景品をお持ち帰りいただくことができました。ご提供下さいました皆さまに、この場を借りてお礼申し上げます。

今回はいよいよ80回記念大会となります。9月頃に開催を予定しておりますので、これまでご参加できなかった方も、お誘いあわせの上、奮ってご参加くださいますようお願い申し上げます。



表彰式の様子



<第79回福岡貿易会ゴルフコンペ開催結果>

順位	社名・役職	氏名	OUT	IN	GR	HDPCP	NET
1	(株)森野 代表取締役社長	稲永 敬文 様	52	42	94	20.4	73.6
2	(株)トレンディアム 代表取締役社長	生野 良一 様	50	37	87	13.2	73.8
3	(株)西部技研 常務取締役	下園 誠 様	44	44	88	13.2	74.8



福岡貿易会 セミナー開催報告

貿易実務講座 輸出・輸入および海外取引実践講座（オンライン開催）

【日 時】 令和4年1月26日（水） 9：30～15：30
【講 師】 国際法務株式会社 代表取締役 中矢 一虎 氏
【内 容】 新しい海外ビジネスモデルの構築、代金回収・商品調達トラブル対処法等

参加者のことば

- 貿易実務の入門に非常に役立った。個人的に、貿易実務検定C級の受験を予定しており、試験対策に学習していた内容と相乗効果を生み、大変有意義な講習であった。



英文契約書講座 入門編（オンライン開催）

【日 時】 令和4年1月27日（木） 9：30～15：30
【講 師】 国際法務株式会社 代表取締役 中矢 一虎 氏
【内 容】 契約交渉の流れ、貿易条件とインコタームズ、簡単な輸出契約書の作成演習

参加者のことば

- 貿易インコタームズから法学的な知見、そして法学的な英単語も多数紹介頂き、すぐに実務に活かすことができると思う。



企業事例と見るSDGsセミナー（オンライン開催）

【日 時】 令和4年2月7日（月） 14：00～15：30
【講 師】 ソコテック・サーティファイケーション・ジャパン(株) 長田 淳子 氏
【内 容】 各企業のSDGs取り組み事例紹介

参加者のことば

- 背景やなぜSDGsなのか？企業の持続可能性にリンクすることが体系立てて説明されていて、単に目標を定めるだけでなく、根拠を詰める必要性が理解できた。



海外与信管理入門&貿易保険（オンライン開催）

【日 時】 令和4年2月18日（金） 14：00～16：00
【内 容】 「海外与信管理入門」(株)クレディセーフ企業情報 代表取締役 牧野 和彦 氏
「貿易保険について」(株)日本貿易保険大阪支店 調査役 三宅 史朗 氏

参加者のことば

- コロナ禍における海外の倒産動向、決済条件の傾向及びレポートの特徴と活用がわかった。
- 貿易保険の存在を知らなかったのが、新規案件などで海外与信が課題になったとき、腹案として社内提示できると思った。



フランス・ボルドービジネスセミナー ※福岡市・ボルドー市姉妹都市締結40周年記念

【日 時】 令和4年2月22日（火） 15：00～16：30
【内 容】 姉妹都市ボルドー市との経済交流について
福岡市経済観光文化局国際経済課 山口 はるか 氏
フランスビジネス事例紹介
AES JAPON(株) 代表取締役 シュードル ニコラ 氏
LE STROIS CHOCOLATS オーナーシェフ 佐野 恵美子 氏
WINE Bouquet 創設者 オーレリー ボイロット 氏、
開発者 田中 莉奈 氏

参加者のことば

- 日本・フランス間のビジネス事例が直接聞けて良かった。
- フランスの末端で商売をしているリアルな声は、なかなか聞けないので貴重な情報でありました。
- 福岡市と姉妹都市であるボルドー市との歴史やワインや職を中心とする親密な関係を改めて理解することが出来た。
- 改めて、ボルドーに行きたくなりました。



越境ECセミナー（オンライン開催）※福岡ワンストップ海外展開推進協議会主催

【日 時】 令和4年2月28日（月） 14：00～16：30
【内 容】 コロナ禍で注目される海外EC市場とジェトロEC事業のご紹介
ジェトロデジタルマーケティング部 梅木 壮一 氏
越境EC活用に向けたデジタルマーケティング
世界へボカン(株)代表取締役 徳田 祐希 氏
越境ECを進める上での知的財産保護
(独)工業所有権情報・研修館 (INPIT) 久永 道夫 氏

外国為替と貿易実務（オンライン開催）

【日 時】 令和4年3月11日（金） 9：30～16：30
【講 師】 (株)アースリンク 代表取締役 曾我 しのぶ 氏
【内 容】 外国為替とは、代金回収リスクと為替変動リスクの回避、外貨取引の会計上、税務上の外貨換算処理

参加者のことば

- L/C取引は今やほぼ机上の座学のみかと思っていたが、最近当社でL/C取引案件が発生したため、知識のブラッシュアップとアップデートのために受講した。商習慣上のことも「なぜそうになっているのか」についての詳細な説明があったため頭に入りやすかった。



税関セミナー（オンライン開催）

【日 時】 令和4年3月17日（木） 14：00～16：30
【内 容】 最近の税関行政について
門司税関博多税関支署 支署長 山口 京子 氏
令和4年度関税改正の概要について
門司税関博多税関支署 統括審査官(通関総括部門) 谷川 等 氏
地域的な包括的経済連携 (RCEP) 協定の概要について
門司税関業務部 原産地調査官 横山 敬三 氏

参加者のことば

- 直近における非常に細かい事柄まで説明していただき勉強になりました。
- 特に基本税率・暫定税率・特別緊急関税制度についてご教示頂き有難かった。
- 最新のRCEPについて、概要、手順、検認の詳細、事例など、知りたかったことを詳細に説明していただき、大変ためになった。
- いつも利用者のニーズに答えるような実務的なセミナーの開催とご案内をありがとうございます。日々の業務に大変役立っています。



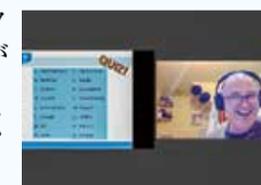
<夜間語学講座>

ビジネス英会話講座中級編

【日 時】 令和3年11月25日～令和4年3月17日
毎週木曜日 19：00～20：30 全14回
【会 場】 福岡貿易会事務室 ※緊急事態宣言発令中はオンライン
【講 師】 Mr.Anthony Seymour・Mr.Adam Stone

参加者のことば

- 受講する前は聞くことが中心の授業を想像していましたが、スモールトークやアクティビティが多く取り込まれていたため、ラフな雰囲気を楽しみながら受講することができました。
- オンラインレッスンではブレイクアウトルームもあり英語を話す機会が多くなった印象です。フットワーク的に参加もしやすく良かったです。



福貿ニュースへの寄稿者を募集中です！

当会の定期会報誌であるこの「福貿ニュース」が皆さまのお役に立つよう、より一層活性化すべく、会員の皆さまからのご寄稿を募集しております！今号にも「特別寄稿」コーナーに「ガンバってます、会員企業！」コーナーがございますし、また御社が先駆的に手掛けておられる新規事業や社会貢献事業、他社とのコラボ事業のご紹介など、会員の皆さまにお伝えしたい内容がございましたら、ぜひ一度ご検討になってみてはいかがでしょうか？

ページ数や文字数、写真枚数の目安は、右記のとおりです。

【特別寄稿】：見開き2ページ、2,500～3,000字程度、写真4～5枚

【ガンバってます、会員企業】：1ページ、1,000～1,500字程度、写真2～3枚

その他特集記事：要相談

お堅い内容でなくてもまったく構いません。かといって単なる商品・サービスの宣伝では困るのですが、そこに会員の皆さまにお伝えすべき「何か」があるのなら、この会報誌に掲載する意義がきっと見つかるはずです！

皆さまからのお問い合わせをお待ちしております。

「福貿ニュース」担当：洲上

福岡貿易会からのお知らせ

今後開催予定のセミナー

※予定につき変更の場合があります。会員以外の方の受講も可能です。

○ 初心者のための英文ビジネスEメール講座

【日時】 令和4年6月16日(木)・23日(木)2回 13:30～16:30
【会場】 オンラインセミナー (ZOOMミーティング)
【講師】 みね事務所 代表 峯 愛氏
*中矢一虎法務事務所(司法書士・行政書士) シニアマネージャー
【内容】 英文ビジネスEメールの基礎
輸出入シーン別Eメール
【受講料】 福岡貿易会会員 5,000円/一般 10,000円

○ 脱炭素ビジネスセミナー

【日時】 令和4年6月17日(金) 14:00～16:00
【会場】 オンラインセミナー (ZOOMウェビナー)
【講師】 (公財)九州経済調査協会 調査研究部 次長 藤井 学氏
アークエルテクノロジーズ(株) 代表取締役CEO 宮脇 良二氏
e-dash(株) 代表取締役社長 山崎 冬馬氏
【内容】 脱炭素化社会の実現に向けた取組みとは
【受講料】 無料

○ 食品輸入手続入門セミナー

【日時】 令和4年6月22日(水) 14:00～15:30
【会場】 オンラインセミナー (ZOOMウェビナー)
【講師】 福岡検疫所 食品監視課輸入食品相談室長
【内容】 食品衛生法に基づく輸入手続について
【受講料】 無料

○ 動植物検疫セミナー

【日時】 令和4年7月13日(水) 14:00～16:00
【会場】 オンラインセミナー (ZOOMウェビナー)
【講師】 門司植物防疫所 福岡支所 動物検疫所門司支所博多出張所
【内容】 植物輸出入の手続について
畜産物輸出入の手続について
【受講料】 無料

○ 福貿グローバル塾2022 一から学ぶベトナムビジネス

【日時】 令和4年7月7日～9月1日 15:00～17:00
隔週木曜日 全5回
【会場】 オンラインセミナー (ZOOMミーティング)
【内容】 7月7日 ベトナムの基礎知識
7月21日 進出・投資環境
8月4日 小売市場攻略と保険
8月18日 物流事情
9月1日 法務・人事労務管理
【受講料】 福岡貿易会会員 5,000円/一般 10,000円

○ 貿易実講座入門編

【日時】 令和4年8月23日(火) 9:30～15:30
【会場】 オンラインセミナー (ZOOMミーティング)
【講師】 国際法務(株) 代表取締役 中矢 一虎氏
【受講料】 福岡貿易会会員 5,000円/一般 10,000円

○ 貿易実講座応用編

【日時】 令和4年8月24日(水) 9:30～15:30
【会場】 オンラインセミナー (ZOOMミーティング)
【講師】 国際法務(株) 代表取締役 中矢 一虎氏
【受講料】 福岡貿易会会員 5,000円/一般 10,000円

<夜間講座>

○ ビジネス英会話講座初級編

【日時】 令和4年5月26日～9月1日 全15回
毎週木曜日 19:00～20:30
【会場】 福岡貿易会事務所
【対象】 TOEIC400～600
【講師】 Mr. Adam Stone
【受講料】 福岡貿易会会員 28,000円/一般 42,000円

○ ゼロから始めるビジネス中国語会話(前期)

【日時】 令和4年6月8日～9月21日 全15回
毎週水曜日 19:00～20:30
【会場】 福岡貿易会事務所
【対象】 中国語学習歴1年未満の方
【講師】 中国語教室一語学EIWA 代表 李 岩氏
【受講料】 福岡貿易会会員 28,000円/一般 42,000円

●発行/ 公益社団法人福岡貿易会

☎812-0011 福岡市博多区博多駅前二丁目9番28号7階

☎ 092 (452) 0707 FAX 092 (452) 0700

●発行日/令和4年5月31日

●印刷/ (株)西日本高速印刷

